



みんなで乗り越えよう！

やませみでチャレンジ 防災体験

～“やらなきゃ”から“やってみたい”へ～



ねらい

- ・防災に関わる活動を通して、自らの安全を確保するための行動を知り、状況に応じた判断をできるようにするとともに、学んだことを実践しようとする意識を高め、事後の生活に生かせるようにする。
- ・災害に備えて自分たちに今できることや周辺の環境整備について考え、被災後に公的支援がくるまでに共に支え合い、協力し合うことの大切さを知る。
- ・様々な場面において、地域の人々や集団、地域の安全活動に進んで協力しようとする意識を高める。

※学校のねらいに合わせて、

活動プラン(案)

- ①『体験活動ガイド』の内容をアレンジすることができます。
- ②『体験活動ガイド』から選択した活動を組み合わせることができます。

	1日目	2日目	3日目
午前	★入所式(9:00～9:20) ★活動①(9:45～11:45) 「災害現場見学」 ・災害が与える被害を知ろう！	※学校判断にて 「早朝避難訓練」 ★朝食は軽食 ・配給生活を体験しよう！	★朝食は給食又は軽食 ・食事があることの喜びをみんなで感じよう！ ★活動⑧(9:00～12:30) 「野外炊事炊出し体験」 【カレー又は豚汁】 ・食材配給を想定し、炊出し体験をしてみよう！
昼食	★活動②(12:00～13:00) 「非常食体験」 ・持参弁当と一緒に「非常食」を食べてみよう！	★活動⑤(9:00～12:30) 「野外炊事体験」 ・限定された材料で食事づくりをしてみよう！	★活動⑨(13:00～13:45) 「3日間の振り返り」 ★退所式(13:45～14:00) ★やませみ出発
午後	★活動③(13:15～14:45) 「薪割り」・「焚き木拾い」 「野菜収穫」等 ・野外炊事に必要な材料を自分たちで集めよう！ ★活動④(15:00～16:30) 「災害対策ゲーム」 ・災害が起きたことを想定して防災リュックの中身に何が必要かを考えてみよう！	★活動⑥(13:30～16:00) 「竹はしづくり」 「スプーン作り」など ・自然の材を活かして食事で使える道具を作ってみよう！ ・「煮沸」の必要性も学習しよう！	
夜	★活動④(夕食後実施) ㊦「停電体験」 ・持参する懐中電灯やランプ等で夜を過ごそう！ ㊩「ナイトハイク」 ・暗い夜道をみんなで懐中電灯だけで歩こう！ ㊫「キャンドルファイヤー」 ・電気が点かない時の火の大切さを知ろう！	★活動⑦(夕食後実施) 「キャンプファイヤー」 ・苦しい時こそみんなで輪になって助け合える絆づくりをしよう！	 